

## 自己評価報告書(最終報告)

報告者

自然系コース(理科)  
／松川 徳雄

### ■平成23年度の目標に対する自己点検・評価

#### I. 学長の定める重点目標

##### I-1. 教育大学教員としての授業実践

本学の目的は、豊かな教養と教育実践力をもった教員を養成し、学校現場に送り出すことにある。このことを実現するには、教科専門・教科教育・教職専門等の各分野の授業が、学校現場の実践と関連性が保たれていることが必要である。あなたは、教員養成大学の教員として、本年度はどのような授業計画を立て実現しようとするのか、これまでの取り組み状況を総括し、具体的に示して欲しい。

#### 1. 目標・計画

これまで演習に主力をおいて授業を構成してきた。人の話を聞くことが授業を受けると思っている学生に対し、主体的に授業に参加するという点がこの数年で得られる成果である。

#### 2. 点検・評価

理数系の学生には絶対的に演習の必要がある。本学の教育目的を意識すれば教育の仕方に工夫を要する。このような観点に基づき、授業内容に工夫をこらしてきた。成果は近年に見られてきた。

#### II. 分野別

##### II-1. 教育・学生生活支援

#### 1. 目標・計画

自ら新しい観点を見いだし、あたらしい問題をもつ問題意識をわきまえること。

## **2. 点検・評価**

上記の教育目的を意識して各人が教育目的を意識するよう指導してきた。

## II-2. 研究

### **1. 目標・計画**

昨年度の1次分解作業にひき続分解部品の分類・試わけを行う。

## **2. 点検・評価**

昨年度に引き続き実験部品の分解回収作業を続ける。予定はほぼ完遂できた。

## II-3. 大学運営

### **1. 目標・計画**

特に目標無し(学内・学外での活動はできるだけ避けている)

## **2. 点検・評価**

ほぼ完遂できた。

## Ⅱ-4. 附属学校・社会との連携, 国際交流等

### 1. 目標・計画

特に目標無し(学外での作業はできるだけ避けている)

### 2. 点検・評価

心積もりはほぼ完遂した。

### Ⅲ. 本学への総合的貢献(特記事項)

心積もりは完遂した。